雨水流出抑制チェックリスト【　完了編　】

提出書類

□　1　雨水流出抑制施設設置完了届（表紙）
□　2　案内図
□　3　抑制施設竣工図、排水系統図（垂直・平面の排水経路がわかるもの）
□　4　雨水流出抑制施設（計算書）（区指定の様式）
□　5　構造図、浸透能力の算定資料
□　6　求積図（敷地、裸地・植栽・透水性舗装等各浸透域、貯留槽）
□　7　【雨水貯留槽を設置する場合】貯留槽平面図（各寸法記入）、断面図（計画貯水位記入）
□　8　【雨水貯留槽を設置する場合】ポンプ・オリフィス放流量計算書
□　9　工事写真
□　10　計画時と変更点がある場合は変更理由書（理由と数量比較表）、変更数量の根拠資料

＜補足説明＞　※下記の番号は、上記のチェック番号とリンクしています。

1　申請者に変更が生じている場合には、確認できる書類（建築基準法上の変更届など）を添付してください。

2　計画書に添付したものと同じもので結構です。（計画地を赤で着色してください。）

3　浸透トレンチの延長、貯留槽の面積・体積等は、現場での実測結果を反映してください。

4　実施結果に基づき、計算結果を修正してください。

5　計画書の添付書類と同じもので結構です。変更がある場合は、変更後の構造図としてください。

6　計画時と変更がない場合も添付します。計画時と変更がある場合は、その寸法に変更し、求積し直した図面を添付してください。

7　計画時と変更がない場合も添付します。計画時と変更がある場合は、変更し直した図面を添付してください。

8　計画時と変更がない場合も添付します。計画時と変更がある場合は、変更し直した計算書を添付してください。

9　工事写真は、雨水流出抑制施設ごとに分けてページ番号（例：浸透桝-p○、貯留槽-p○、植栽-p○）を振り、チェックリスト【施工編】に基づき撮影した写真をキープランとともに添付してください。

10　区の変更理由書【参考書式】を参考に作成してください。

参考書式

変更理由書

以下のとおり、計画に変更が生じたので、報告します。

項目	単位	計画	実施	増減	備考（変更理由等）
浸透トレンチ （T〇型）	m				
浸透ます （P〇型）	個				
透水性舗装	m2				
雨水貯留槽	m3				
植栽	m2				
裸地	m2				
抑制量	m3				必要抑制量： m3